

治験の
ご案内

アルツハイマー型 認知症が心配な方へ

予防に関する治験について



この治験に参加いただける方を
募集しています！

(治験の参加条件の確認は
2段階に分けて行われます)

お問い合わせ先

国立長寿医療研究センター

電話番号：

0562-46-2311（代表）

CRC室（内線：6206）

お問合せ時間：平日10時～17時

※お問い合わせいただいた方の
プライバシーは遵守いたします

当センターで実施中の治験は
こちらからご覧ください



第1版 作成日 2026年7月29日

“治験”とは…

健康な人や患者さんに

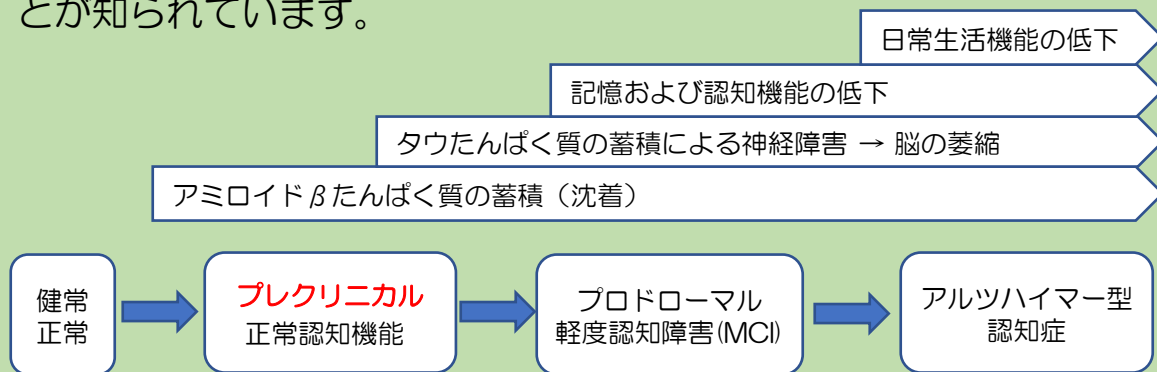
「くすりの候補」を使っていたい
て、有効性や安全性について調べ、
厚生労働省に「くすり」として認め
てもらうために行う臨床試験を

治験といいます。



アルツハイマー病について

アルツハイマー病での脳内の変化は、アミロイドβ(ベータ)と呼ばれるタンパク質が「アミロイド斑(はん)」というかたまりを作って、まだ無症状のうちから徐々に脳にたまることが知られており、これが、病気の発生や進行と密接に関係していると考えられています。今までの研究から、認知機能の障害が出る15～20年前から脳内に変化が起きていて、認知症に至るまでにはいくつかの段階があることが知られています。



アミロイドβがたまっても、必ず認知症に移行するとは限りません。認知症に移行せずにすむ確実な方法があるかどうかは、まだ研究段階ではっきりといえませんが、生活習慣の改善をして、認知機能を積極的に使うことによって、認知症の発症を防いだり、病態の進行を遅らせたりできるといわれています。

1段階目の 検査と目的について

採血と簡単な認知機能検査によって脳にアミロイドβがたまっている可能性があるかどうかを確認し、今後実施するアルツハイマー病の予防に関する治験の参加候補であるかを確認します

ご参加いただける方

- ✓ 年齢：55歳～80歳
- ✓ 認知機能に問題のない方
- ✓ 認知機能障害が原因で、日常生活（食事や着替えなど）に大きな支障がない方
- ✓ 過去の脳の病気やけがによる後遺症が残っていない方

※ここに記載されている以外にも参加基準がございます。参加基準に合わない場合はご協力いただけないことがございます